

復興をバネにした 持続可能な地域づくり

平成30年

3 / 5 (月)
13:00-16:30

宮城県の復興・地域づくりの現場では、地域住民・支援者など宮城県内外の多様な担い手によって、震災による逆境をバネにした復興活動・地域づくりが展開されてきました。本会では発展期を見据え、復興支援・地域づくりの担い手が一同に会し、コミュニティ・住民自治・地域資源活用の3つの視点から現場の知恵を分かち合い、着実な発展を推進することを目指して実施します。

対象者 支援団体、地域づくり団体、地域住民、行政、復興支援員、地域おこし協力隊等 定員 60名

プログラム

第1部 実践報告 3名の話し手から学ぶ

大山自治会 前会長
佐藤 良子氏



(報告ポイント)

- 自治会加入率 100%にできた工夫
- みんなが対等に参画できるしくみ
- 向こう三軒 両隣の見守り

(特非)秋田県南NPOセンター
共助社会づくり担当
八嶋 英樹氏



(報告ポイント)

- 困りごとを乗り越える共助組織
- 元気な高齢者が活躍できる仕組みづくり
- 共助組織のネットワーク形成

株式会社 ESCCA
代表取締役
山内 亮太氏



(報告ポイント)

- Next Commons Labで目指す持続可能な南三陸像
- 外部人材の活躍・育成へのヒント
- 今後のプロジェクトの展望

第2部 分科会 現場の知恵から学び合う

テーマ1

全住民参加型の支えあいの仕組みづくり

アドバイザー 佐藤良子氏

テーマ2

共助による明るく元気な地域づくり

アドバイザー 八嶋英樹氏

テーマ3

地域内外の人材で共に創る地域

アドバイザー 山内亮太氏

会場

山元町防災拠点・山下地域交流センター
つばめの杜ひだまりホール

〒989-2208
宮城県亶理郡山元町
つばめの杜一丁目8番地



車をご利用の方

常磐自動車道 山元ICから5分
山元南スマートICから15分

公共交通機関をご利用の方

JR常磐線 山下駅から徒歩1分

登壇者プロフィール

さとう よしこ
佐藤 良子 氏



大山自治会 前会長

宮城県出身。1999年より自身の住む東京都立川市の大山団地で自治会長として活躍。加入率100%、孤独死ゼロを実現。2004年内閣府男女共同参画局「女性のチャレンジ賞」受賞、2011年地域活動功労者賞を東京都より受賞。全国各地で講演活動も行う。著書に『命を守る東京都立川市の自治会』。

やつしま ひでき
八嶋 英樹 氏



(特非)秋田県南 NPO センター
共助社会づくり担当

秋田県由利本荘市出身。民間企業に勤務後、2009年より(特非)秋田県南NPOセンターに従事し、インキュベーションマネージャー及び共助社会づくりを担当。県南地区の共助組織の設立などを支援する。地域では横手市自治基本条例市民検討委員会、「雪となかよく暮らす条例」に基づく市民委員会、横手若者会議OB会などに携わる。

やまうち りょうた
山内 亮太 氏



(株)ESCCA 代表取締役

1999年ソニー株式会社入社、テレビの商品企画とマーケティングに従事。2009年よりNPO法人 ETIC. に参画後 2015年南三陸町に移住し、地域おこし協力隊を活用した起業家誘致・育成を行うNext Commons Lab 南三陸を立ち上げる。その他地域資源プラットフォーム設立準備委員会、復興・創生インターンシップ南三陸事務局等も担う。

参加申込書

WEBからお申し込みの場合

下記URLから参加申込フォームにアクセスの上、必要事項を入力して送信してください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/91aiae59490460>

FAX・メールにてお申し込みの場合

(一社)みやぎ連携復興センター (担当 高橋・西館・石塚)

TEL 022-748-4550 FAX 022-748-4552 E-mail renpuku@gmail.com



| 所属(団体名) | | | E-mail | |
|---------|----|----|--------|--|
| No. | 職名 | 氏名 | 希望分科会 | |
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |

事前アンケート

1 復興支援・地域づくり活動の中で感じている課題は何ですか。下記表の中から当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 担い手の世代交代
2. 地域外人材の呼び込み・活用
3. 担い手の育成方法
4. 組織・地域のマネジメント(運営)
5. 組織・地域の将来の計画づくり
6. 資金獲得に向けたノウハウの取得
7. 活動・事業の質の向上
8. 活動・事業の評価方法
9. 既存の連携・ネットワークの維持
10. 新しい連携・ネットワークの形成
11. その他 ()

2 本会でゲストや他の参加者に聞いてみたいことは何ですか。ご自由にお書きください。